

目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	6	スピーチロックゼロを目標に掲げ行っているが、業務の忙しさや、利用者の不穏の状況等により、「座っていて下さい」や、「ちょっと待って」等の声かけを耳にすることがある。	スピーチロックは拘束であることの意識を高め、心に余裕を持った対応を行い、スピーチロックゼロを目指していく。	身体拘束廃止委員会を中心とし、定期的なミーティングを行い、入居者への声かけについて振り返りを行う。また、入居者の不穏等には、一人に対応せず職員同士で連携を行い、数名で対応するようにする。	12ヶ月
2					ヶ月
3					ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注) 項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。